

県政だより

# あきた 新時代

11  
2002  
月号

平成14年11月1日発行(第86号)  
[全戸配布広報紙]

編集・発行 / 秋田県情報公開課  
〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号

☎018(860)1073

FAX 018(860)1072

sinjidai@pref.akita.jp

## 「ゆと」生活創造センターオープン

9月補正予算のあらまし

[まちむら元気ルポ]

横手市[給食畑の野菜を子どもたちに]



よく晴れた秋の午後、矢島町立矢島小学校4年生の児童たちが、かまを使った昔ながらの稲刈りを体験しました。慣れない作業で、ひたいにはうっすらと汗が。



みなさんのゆとりライフを応援します!

秋田県ゆとり生活創造センター

# 遊学舎 11.23 オープン

勤労感謝の日 祝

県民の皆さんのボランティア・NPO活動や余暇・文化活動など、自由時間を活用したさまざまな活動を応援するため、県が整備をすすめていた秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」が、いよいよオープンします。

民家を移築した「昭和館」を含む5つの建物からなる「遊学舎」のさまざまな機能と魅力をまるごとご紹介します。

## ここがイチオシ 遊学舎

上を見ても下を見ても、右も左も木! 木! 木! 県産材をふんだんに使って建てられた4棟の建物は杉の香りにあふれ、木のもつ柔らかなぬくもりが伝わってきます。

また、建物の周囲にめぐらせた日除け・雪除け用の長いひさし(雁木)や自然エネルギーの循環に配慮した高窓は、自然との共生をモチーフとしたつくりになっています。

このような「遊学舎」ならではの環境の中で、個人、グループでのさまざまな活動・交流・情報交換の場を提供します。



雁木(がんぎ)  
長く張り出したひさしが夏の日差しをさえぎり、室内温度は快適に保たれます

## オープニングイベント開催!

11.23(祝)24日

11月23日 午前11時~

記念講演

「生きがいづくりとしてのボランティア活動」

講師: 牟田悌三さん

ワークショップ

ボランティアコーディネーター研修

ガーデニング・服のリサイクル等

各種体験コーナー

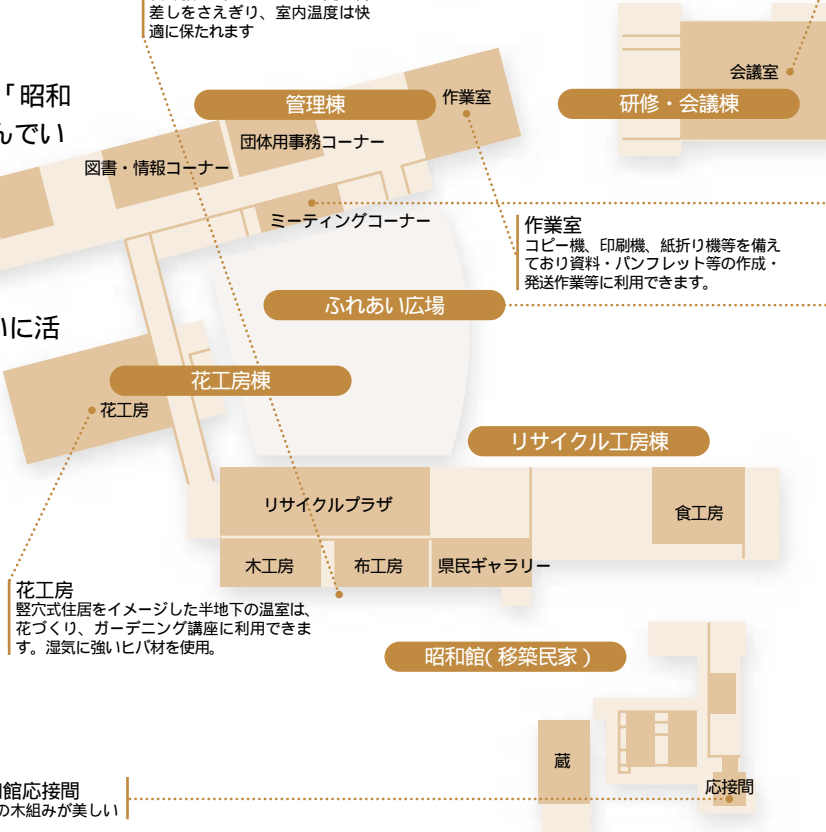
## 昭和初期の民家を移築しました

堂々とした外観で和風の建物は「昭和館」です。最近まで実際に人が住んでいたものを、解体して移設しました。応接間や茶の間など自宅にいるよ

うなくつろいだ雰囲気の中で、茶道等のおけいこ、各種講座や打ち合わせの場として大いに活躍しそうです。2階には22畳の大広間もあります。



昭和館応接間  
格子の木組みが美しい



花工房  
竪穴式住居をイメージした半地下の温室は、花づくり、ガーデニング講座に利用できます。湿気に強いヒバ材を使用。

作業室  
コピー機、印刷機、紙折り機等を備えており資料・パンフレット等の作成・発送作業等に利用できます。

昭和館(移築民家)

## 遊学舎の 主人公は 皆さんです

真新しい白木の柱に歴史を刻んでいくのは皆さんです。利用する皆さんの自由な発想により「遊学舎」に命を吹き込んで、一人一人のきらめきがいっぱい詰まった宝箱を創りあげていきましょう。



会議室  
秋田杉の集成材による骨組みがダイナミック



ミーティングコーナー  
少人数の打ち合わせに



ふれあい広場  
フリーマーケット、チャリティーバザーなどに

お問い合わせ 県民文化政策課 TEL 018(860)1519



中央が保坂さん

## オープンが 待ち遠しい

市民活動団体 I&U

代表 保坂 敦子さん

「障害者の自立を支援するため、介助方法の研修や障害者が障害者の目線でカウンセリングを行う場として、また、障害者や介助者が食事の作り方を研修する場としても大いに使えるのではと期待しています」

### 施設利用申し込み受付中

会議室、研修室、花工房、木工房、布工房、昭和館の大広間・応接間を貸し切りで使用する時は有料となります。申し込みは利用日の3カ月前から受け付けます。

### 主催講座の受講生を募集しています

ガーデニング講座、郷土料理教室、気軽に韓国講座等約40の講座を12月より開催します。

### 遊学舎サポートボランティアを募集しています

施設の案内、障害をもつ人の介助、施設内の環境整備、各工房利用者への技術指導などを行っていただくボランティアを募集しています。

施設利用、講座、ボランティアの申し込み・お問い合わせは  
**遊学舎管理事務室**

TEL 018(829)5801 FAX 018(829)5803

利用時間 午前9時30分～午後9時30分(日・休日：午前9時30分～午後6時)  
休館日 年末年始(12/29～1/3)



秋田県ゆとり  
生活創造センター  
**遊学舎**

## 大学の概要

開学予定：2004年4月

学科構成：

- ・グローバル・ビジネス課程  
国際ビジネスに必要な専門知識を学びます
  - ・グローバル・スタディズ課程  
地域研究として英語・北米事情、中国語・中国事情等を学びます
- 入学定員：100人(2課程)

## 学長予定者に中嶋氏(前東京外国語大学学長)が内定

中嶋 嶺雄氏のプロフィール

1936年長野県生まれ、国際社会学者(社会学博士)  
現在、アジア太平洋大学交流機構(UMAP)国際事務総長、文部科学省中央教育審議会委員などの要職を兼務。

### 【お問い合わせ】

県国際系大学設置準備室 TEL018(860)1227

### 【ホームページ】

<http://www.pref.akita.jp/gakujutu/kokusai.html>

## 国際系 大学に ついての お知らせ

# 9月補正予算の あらまし

国際系大学の設置 ..... 6,633万円

国際系大学の開学に向けて、校舎改修の設計や大学専任職員の採用等を行うほか、大学のPRを積極的に展開します。

中高一貫教育校の整備 ..... 2億4,605万円

県立中高一貫教育校の設置に向けて、県北地区では基本設計等、県南地区では用地造成工事を行います。

企業活性化・雇用対策 ..... 4,998万円

## 住宅関連産業の活性化

住宅関連産業の活性化をめざし、秋田スギと自然エネルギー等を活用した建築システムや新製品の開発等に取り組む研究会を設置します。

## 秋田地域IXの利活用

県内企業に地域IXを積極的に活用していただくため、フォーラムを開催するほか、研究会を設置して利活用の方策を検討します。

IX...インターネットエクスチェンジ(インターネット回線の相互接続ポイント)の略称。

秋田地域IXは平成15年2月運用開始予定。

ソウル事務所の設置 ..... 1,562万円

北東北三県及び北海道が共同でソウルに事務所を設置し、観光客の誘致や物産の販路拡大等に取り組みます。

今年度の9月補正予算は、県内の経済状況等を踏まえ、当面緊急を要する事業について計上しました。

補正額 ... 31億3,249万円

補正後の予算額 ... 7,485億6,191万円

(前年度9月補正後予算と比べて1.8%の減)

市町村合併に関する意識調査 ..... 788万円

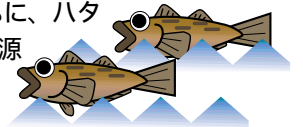
市町村合併に関して、18歳以上の県民のうち約2万人の皆さんを対象に意識調査を実施します。

食の安全確保 ..... 87万円

県産農畜産物の集出荷団体、流通業者等からなる委員会を設置し、トレーサビリティシステム(生産・流通履歴を把握できる仕組み)を導入するための検討を進めます。

「県の魚」の制定 ..... 160万円

ハタハタを「県の魚」として制定することについて、県民の皆さんから意見を伺うとともに、ハタハタの増加に大きく寄与した資源管理型漁業をテーマとしたシンポジウムを開催します。



災害の復旧 ..... 3億3,000万円

今年7月から8月にかけての台風や大雨による農林業等の被害に対する復旧事業に取り組みます。

予算についてのお問い合わせ  
県財政課 TEL018(860)1101  
ホームページアドレス  
<http://www.pref.akita.jp/zaisei/index.html>

## 県森林学習交流館・プラザクリプトン

河辺町戸島 TEL018(882)5009

「クリスマス・リースづくり教室」



手作りリースでクリスマス

クリプトンの森で集めた材料を使って、オリジナルリースを作ってみませんか?

日程 1回目 11月16日(土)

(リースの材料集め)

2回目 12月7日(土)~8日(日)

(リースづくり)

\*両方の日程への参加が原則となります。

募集人数 40人

参加料 8,000円(宿泊料、保険料など)

申し込み締め切り 11月16日(土)

申し込み・お問い合わせ 電話またはファクスで

ファクス番号018(882)4821

## アトリオン音楽ホール

秋田市中通 TEL018(836)7803

「チェコ・フィルハーモニー管弦楽団」

世界屈指の名門オーケストラが2年ぶりに来秋。

チェコ・フィルハーモニー管弦楽団



遊・学  
さんぽみち

指揮  
ヤコフ・クライツベルグ

ドボルザークの2大シンフォニーを鮮烈に奏でます。

日時 11月23日(祝)午後3時開演

料金 10,000円(全席指定)

## 県立近代美術館

横手市赤坂 TEL018(33)8855

特別企画展「王舎城美術博物館

所蔵 竹内栖鳳展

横山大観と並び賞される日本画の巨匠、竹内栖鳳の名作を展示します。

日時 11月24日(日)まで

午前9時30分~午後5時

観覧料 一般800円、学生600円、小・中学生400円



竹内栖鳳「待乳山驟雨」



情報公開課にお寄せいただいた「おたより」の中から、心なごむ一言や県政に対するご意見、広報紙の感想などをご紹介します。

いつも表紙の子どもたちの笑顔に心がなごみます。もうじき子どもが生まれますが、なるべく自然にふれたいと思っています。それにしても大きな花ですね。

(25歳・女性・秋田市)

あきた新時代を見て、ショッパーズを知りました。登録されるお店が増えて、秋田の魅力が県外の方にもっともっと伝わればいいなあと思います。

(30歳・女性・秋田市)

県外に旅行したときにあらためて感じる秋田のお米のおいしさ。秋田産の青果物ももっとPRすればいいのにとおもいます。知事さんが東京の市場を訪問してPRしたのはよいことだと思います。

(女性・千畑町)

「マイバッグキャンペーン」大賛成です。小さなことでもみんなが行えば、ゴミの減量につながるのになあと思います。

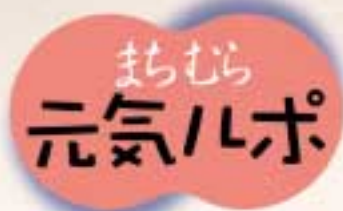
(52歳・女性・比内町)

「春夏秋冬こぼれ話」が大好きです。身近なものをテーマに、楽しく、丁寧に書いてあるので、とても勉強になるし、私にとって新鮮なことばかりで楽しんで読んでいます。

(25歳・女性・秋田市)

「私のおすすめ秋田の風景」が気に入っています。行ってみたいところがたくさん出てきて、今度はどこかな?と期待しています。

(45歳・女性・大森町)



## 横手市

給食畑の野菜を  
子どもたちに

横手市学校給食センターの調理室



旭小3年生のみんな。農家会の方との試食交流会なども行っています。

横手市では、学校給食に地元産の野菜を活用する取り組みが行われています。

地元で取れた新鮮な野菜を給食に取り入れることで、子供たちに「食と農」への関心を持ってもらうとともに、地場産野菜の消費拡大を図ることを目的としたものです。

市では、平成11年から市内の小・中学生を対象に献立の試食会を行うなど、地場産食材活用に向けた取り組みを開始。

平成12年には、市内11戸の農家から協力をいただき「学校給食野菜出荷農家会」を組織。給食センター、JAとも連携して体制づくりを進めました。

「給食畑の野菜」という看板が立てられた畑から供給される野菜はジャガイモとニンジンの2種類で、昨年の2学期から市内すべての小・中学校の給食に登場しています。

給食畑の野菜



「給食畑」は、新鮮な野菜だけでなく、農作業体験や農家の人たちとの交流会などを通じて、子どもたちが地域の農業への理解を深める機会も提供しています。

6月には市立旭小学校3年生のみんながニンジンの種まき作業に挑戦しました。

取材におじゃました日は、ジャガイモがたっぷり入ったシチューを美味しくそうに食べていました。

農家会の伊藤勇一さんは「子どもたちみんなに、減農薬で育てた安全で美味しい野菜を提供していきたい。また、農作業体験などを通じて、農業に関心を持ってもらえたらうれしいですね」と話していました。



農家会副会長の伊藤勇一さん

今日の献立はポパイシチュー。給食畑のジャガイモがいっぱい入っています。



お問い合わせ 横手市農政課 TEL0182(32)2111 FAX0182(33)7890



### 募集

#### 校章の図案と校歌歌詞を募集中

平成15年4月に「秋田県立養護学校天王みどり学園」が天王町に開校します。この校名にふさわしい校章の図案と校歌の歌詞を募集しています。なお、入選された方にはそれぞれ5万円を贈呈します。

募集期間 11/22(金)まで  
☎県教育庁幼児・養護教育課  
TEL018(860)5135  
またはホームページ  
<http://www.pref.akita.jp/yojiyogo/index.html>

#### 県児童会館・子ども博物館「専門ボランティア」の募集

専門的な知識や技能を有するボランティアを募集します。主な活動日は学校休業日です。なお、応募は随時受け付けています。

- 幼児・児童図書の相談・指導(司書資格者)
  - 遊びの企画・指導(経験者)
  - 自然科学の基礎知識の解説・指導(経験者)
- ☎県児童会館 TEL018(865)1161

### お知らせ

#### 平成14年版「実務秋田県例規集」を発行

県の条例・規則等をコンパクトに整理した「実務秋田県例規集」を発行しました。  
内容 7月9日現在の条例、規則等  
価格 5,500円(税込み)  
☎県総務部総務課 TEL018(860)1055

#### 12月2日(月)は 個人事業税2期分の納期限です

個人事業税は、県内に事務所や事業所などを設けて個人で事業を営んでいる方に、所得税の確定申告書や住民税の申告書に基づいて課税される税金です。

12月2日(月)は、個人事業税2期分の納期限となっています。お手元にお届けする納付書で、お近くの銀行や郵便局、農協などの金融機関で納めてください。

☎県税務課 TEL018(860)1123  
または最寄りの県税事務所

#### 「全国物価統計調査」にご協力を

今年11月に「平成14年全国物価統計調査」が実施されます。全県で約1,600の小売店舗、飲食店、サービス事業所等を対象に、消費者が購入する主な商品の販売価格やサービスの料金などを調査します。

結果は各種の行政施策をつくる際の資料として利用されます。調査対象となった場合は、ご協力をお願いします。  
☎県統計課 TEL018(860)1257

#### 「自動車フロン券」が必要で

オゾン層破壊や地球温暖化を防ぐため、10月1日からカーエアコンに関するフロン回収破壊法が施行されました。エアコンの付いた自動車を廃棄するときは、「自動車フロン券」とともに県に登録している業者に引き渡さなければなりません。私たちの大切な環境を守るため、ご協力をお願いします。

☎県環境政策課 TEL018(860)1604

#### 建設雇用を改善しましょう

11月は「建設雇用改善推進月間」です。労働災害の防止や雇用条件の明確化など、雇用や労働福祉の改善のため、ご協力をお願いします。この月間にちなみ、県建設雇用改善推進大会や雇用改善推進パトロールなどの啓発活動を行います。

- 「秋田県建設雇用改善推進大会」  
11/15(金) 13:30~ みずほ苑
- ☎県雇用対策室 TEL018(860)2332

#### 企業局所有地を売却します

次の企業局所有地を一般競争入札により売却します。入札参加を希望される方は、お問い合わせください。

- 秋田市高陽青柳町203-2ほか1筆  
宅地333.5㎡(一部道路敷)
  - 秋田市保戸野鉄砲町557  
宅地230.1㎡
- 参加申込期間 11/5(火)~12/2(月)  
入札日時 12/3(火) 10:00~  
☎県企業局企画業務課  
TEL018(860)5033

#### ご存じですか? ストーカーやDVの法律

- ストーカー規制法(略称)  
しつこいつきまといや無言電話などに対応する法律です。
  - DV防止法(略称)  
配偶者や内縁関係にある人からの暴力(DV)に対応する法律です。  
ストーカーや、配偶者等の暴力で悩んでいる方は、お早めにご相談ください。
- ☎県民安全相談センター  
TEL018(864)9110 または  
#9110(プッシュ回線・携帯電話に対応)  
または各警察署

#### ご存じですか「Sマーク」

Sマークを店頭に表示している理・美容店、クリーニング店は、厚生労働大臣認可の標準営業約款制度に従って営業しているお店です。安心、衛生、技術を保証するSマークを、信頼できるお店選びの目安としてご利用ください。  
☎(財)秋田県生活衛生営業指導センター  
TEL018(835)0020



### 催し

#### バリアフリー絵本に関する講演会

テーマ「絵本に出会う喜びをみんなに」  
講師 岩田美津子さん  
(てんやく絵本ふれあい文庫代表)  
日時 12/1(日) 13:30~15:00  
場所 県生涯学習センター講堂  
☎県児童会館 TEL018(865)1161

#### 働く女性支援企業フォーラム

「働く女性支援優良企業」の表彰と一橋大学教授の木本喜美子さんによる講演などを行います。「女性のキャリア展開のために何が必要か」をテーマに、仕事と家庭の両立をはじめとする多くの課題について考えます。当日は託児もできます。(事前申し込みが必要です)  
日時 11/25(月) 14:00~(入場無料)  
場所 ホテルメトロポリタン秋田  
☎県労働政策課 TEL018(860)2302

#### 県立スケート場「クリスマスフェスティバル」

日時 12/15(日) 9:30~17:00  
滑走料 無料(貸靴は有料)  
内容 氷上レクリエーション、100mタイムトライアル、大抽選会など  
☎県立体育館管理事務所  
TEL018(862)3782

☐ テレビ

こちらお茶の間情報局

- ABS 毎週日曜日11:00~11:15
- 11月3日 子どもたちの農作業体験
- 10日 税を知る週間
- 17日 8020運動で歯の健康を
- 24日 みなと粋・活フェスティバル

秋田花まるっ

- AKT 毎週月曜日21:54~22:00
- 11月4日 シルバーパワーで「かながぶ」作り
- 11日 スケート場へGO
- 18日 家庭科で「だまこ汁」!?
- 25日 アンニョンハセヨ! ~韓国語入門講座

あきた東西南北

- AAB 毎週土曜日9:30~9:45
- 11月2日 木のぬくもりを感じて
- 9日 大好きな本のために
- 16日 地産地消(北東北三県共同制作番組)
- 23日 八竜ミュージカル「うたせ舟物語」
- 30日 魅力ある商店街をめざして

📻 ラジオ

県庁だよ

ABS 月~金11:45~11:50

モーニングスマイル

エフエム秋田 毎週土曜日 8:30~8:55

# 広報 の窓

## あんな声こんな声



覚せい剤やシンナーに手を出す人が後を絶ちません。特に近ごろは携帯電話やインターネットを利用して好奇心半分で近づく学生や主婦が増えているといえます。日本の社会を薬物から守る施策が真剣に求められていると思います。(「県政モニター通信」より)



本県の覚せい剤による検挙者数と押収量は他県に比べて少ない状況ですが、本県でも薬物乱用対策推進本部を設置して取り締まり、啓発普及、更生の立場から総合的な対策を進めています。特に若年層に対しては、薬物に関する正しい知識と乱用の恐ろしさについて理解してもらうための講習会を、昨年度から2カ

年にわたって県内の全高校で開催しています。今後はこのような講習会を小・中学生に対しても行う予定です。



これからの高齢者は長い人生経験に基づくさまざまな能力を地域社会の場で生かし、生活や文化面での遺産を後世に伝えるために努力すべきだと思います。(「県政モニター通信」より)



高齢者の方々には、長年によって培ってきた豊富な知識と経験を生かして積極的に社会に参加し地域へ貢献していただきたいと思います。各地区の老人クラブやシルバー人材センターでの活動のほか、(財)秋田県長寿社会振興財団では秋田LL大学園を開設して各種公開講座などを実施していますし、生涯学習ボランティアセンター(生涯学習センター内)でもボランティアの登録や仲介を行っています。また、小学校での本の読み聞かせや学校菜園作り、さらには民俗芸能でも知恵と技の伝承にご尽力をいただいています。県では今後もこうした場をいっそう広げていきたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

## 春夏秋冬 こぼれ話

シリーズ43

☆ 小西 一三 / 著 小西由紀子

### この道38年、アケビ博士の夢は 種無しアケビの開発、栽培

すずなりのアケビ



山ではこの大きさ ア部さん自信作が普通

いいアケビが  
いっぱいできれば  
おもしろいんだ  
今年? いまいちだ

阿部 一三さん(88)

県南内陸部生まれのボクは子どもの頃アケビを見つけると中の果肉だけを食べ、当然のように皮は捨てていた。ところが東北の鹿角地方では、中は捨てても、皮は食えと言われていたらしい。ほろ苦いアケビの皮は大人向きの味とはいえ、鹿角地方には「酢みそ和え」、「田菜」、「漬物」などアケビの皮を使った料理が多い。

鹿角市八幡平字長嶺前田に住む阿部一三さん(六八)は、人呼んで「アケビ博士」。昭和三十九年頃からアケビの栽培に取り組み、同六十年頃から本格的な収穫が始まった。「子どもの頃は、みんな夢中になってアケビ採りをして遊んだもんだ。俺だば、この年になってもまだアケビに夢中になっているんだがら」と阿部さんは笑う。

自宅敷地内の十五アールの畑には高さ三メートル程のアーチ型の棚が並び、からみつけた丸かららは、まさにアケビが鈴なりの状態でぶらさがっている。毎年二、三位の収穫があるとも、今年は夏の長雨が降りて全体的に小ぶり。夏の長雨はアケビの大敵なんだ」と阿

部さんは残念がる。それでも山で見かけるアケビよりも、大きさ色ともに数段も上だ。大きいものは長さ約十二センチ、重さ三百七十グラム近くのものもある。

阿部さんはあちこちの山を歩いて理想のアケビを探し出し、持ち帰っては交配を重ねるなどして品種を改良。現在ではワセやオクテなど五種類を栽培している。

「アケビは土の質とその土地の気候で出来が違う。だから、このアケビをよその土地に植えても、小さなものしか出来ぬこともある。当然その逆もある」と阿部さんはアケビ栽培の難しさを力説する。収穫は例年九月上旬から十月中旬まで。その場で販売もしているが、首都圏はもちろん九州や四国方面にも出荷しているという。

「実は、今、種無しアケビを研究してるんだ。フ・フ・フ」と阿部さんはうれしそうに表情で教えてくれた。種を気にせず、ほのかな甘みのある果肉を味わうことができるかもしれない。成功を祈っていますよ、阿部さん!



## 私のおすすめ 「秋田の風景」

### 「仙北町・真山公園」 佐々木 忠雄さん(仙北町)

こんなにも身近に、こんなにすばらしく紅葉する木々があったのかと、写すたびごとに心がおどります。高山と違い、その年その年の当たり外れもこの公園にはなく、毎年何回も足を運ばせてくれます。



あなたのお気に入りの風景(自然景観や街並みなど)の写真に、その風景にこめるあなたの思いを100字程度お書き添えのうえお送りください。採用された方には図書カード千円分をさしあげます。写真はお返ししませんので、ご了承ください。  
カラープリント、サイズは自由。郵便番号、住所、氏名(読みがな)、電話番号をお書きのうえ、〒010-8570県情報公開課(住所は不要)までお送りください。

## バリアフリー 講座……………その8



### バリアフリー絵本

皆さんは子どもに絵本を読んであげたことはありますか。また、幼いころ、お母さんやお父さんに絵本を読んでもらったことはありますか。よい絵本は、ながめているだけで和やかな気分になり、絵本をはさんで親子の心のふれあいが深まります。

「バリアフリー絵本」は、目などに障害を持つ子どもも楽しめるよう、さまざまに工夫された絵本です。点字付きの絵本や文字が拡大してある絵本、さわって感触を確かめる絵本などのほか、目の不自由なお母さんやお父さんが子どもに読んであげることができるよう、点字と絵の形をした透明のシートを張りつけた絵本もあります。こうした絵本で市販されているものは種類も数も少なく、多くはボランティアの方々の手作りによるものです。

県では、バリアフリー絵本を集めた展示会を11月28日から12月1日まで県児童会館で、12月3日には横手平鹿広域交流センターで開催します。一度、バリアフリー絵本にふれてみませんか。

お問い合わせ 県バリアフリー促進チーム TEL018(860)1325  
ホームページ: <http://www.pref.akita.jp/b-free/>

## 「県の魚」制定に関するアンケート

秋田を代表する魚として親しまれているハタハタを県の魚に指定することについて、県民の皆さんの意見を募集します。



～ を記入の上、11月22日(金)までお送り下さい。抽選で100人の方に、秋田県漁業協同組合からハタハタ1箱(約3キログラム)をプレゼントします。

ハタハタを県の魚にすることに対する意見(ふさわしいかどうかとその理由を簡単に)ハタハタの資源管理や稚魚の放流などに関する意見・提言

郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号(県内在住の方1人1通まで)

問・送付先

〒010-8570 県水産漁港課(住所は不要)  
TEL018(860)1885 FAX018(860)3849  
Eメール [suisan-g@pref.akita.jp](mailto:suisan-g@pref.akita.jp)

## クイズ

正解者の中から抽選で、10人の方に図書カード(千円分)をお贈りします。

問題 11月23日にオープンする「遊学舎」にある建物で、民家を移設したものは?(P2～3参照)

- (1) 明治館
- (2) 大正館
- (3) 昭和館

応募方法 答え、郵便番号、住所、氏名(読みがな)、年齢と本紙の感想などをお書きのうえ、〒010-8570県情報公開課クイズ係(住所は不要)までお送りください。締め切りは11月25日(消印有効)。ハガキ、ファクス(018-860-1072)、Eメール([sinjidai@pref.akita.jp](mailto:sinjidai@pref.akita.jp))でどうぞ。

9月号の正解は(1)でした。応募369通、うち正解365通の中から抽選で次の方々が当選されました。 畠山静江さん(鹿角市)、今川美恵子さん(鷹巣町)、宮腰タカさん(能代市)、原田美津子さん(男鹿市)、佐藤喜代志さん(天王町)、伊藤和子さん、佐々木かよ子さん、井上知穂さん(以上、秋田市)、田倉義広さん(平鹿町)、石村郁子さん(雄勝町)

県政だより「あきた新時代」は県内全世帯にお届けしています。ご近所などで配達されない方がおられましたら、県情報公開課までお知らせください。また、ご感想などをお待ちしています。

県政だより「あきた新時代」は県のホームページ 美の国秋田ネット”で紹介しています。

アドレスは、<http://www.pref.akita.jp/>

県政だより「あきた新時代」は、点字版、音読テープ版も発行しています。ご希望の方は、県情報公開課までお知らせください。

### 編集部から

勤労感謝の日の11月23日、秋田市上北手の日赤病院の隣に「秋田県ゆとり生活創造センター(遊学舎)」がオープンします。ボランティア・NPO活動や余暇・文化活動などに利用できるほかガーデニング講座や郷土料理教室などさまざまな講座も受講できます。皆さん、お気軽にご利用を。天高く馬肥ゆる秋、太りすぎないよう「スポーツの秋」も実践しなくては…



県人口 1,176,263人 (- 30)  
男 557,345人 (- 47)  
女 618,918人 (+ 17)  
世帯数 394,648世帯(+186)  
(平成14年9月1日現在の推計値。カッコ内は前月比)

R100  
古紙配合率100%再生紙を使用しています